住宅金融公庫総裁団地表彰を受賞

当社は、「摩耶シーサイドプレイス」で住宅金融公庫総裁団地表彰を受賞しました。授賞式は9月4日(月)、東京・飯田橋ホテルメトロポリタンエドモンドで行われました。

総裁団地表彰は、年度ごとに竣工した公庫融資住宅の中で、創意工夫等により特に優れた実績を挙げ、住意識、住環境、住まい方の向上・改善、公庫事業の推進等に特に顕著な功績があり、全国レベルで推奨に値する団地の建設又は一連の住宅関係事業を実施した事業者等を対象に表彰される。平成5年度より実施され、今年度で14回目となります。

表彰された「摩耶シーサイドプレイス」の功績概要は以下の通りです。

「神戸東部新都心(HAT神戸)」計画は、阪神淡路大震災復興事業「神戸市復興計画」のシンボルプロジェクトの1つに位置づけられ、官民一体となった街づくり計画において、摩耶シーサイドプレイス全体の供給住宅戸数1,114戸は、民間供給住宅全体の約60%を占めるものになっており、震災により甚大な被害を受けた神戸の市街地の住宅の受け皿として、震災復興の先導的な役割を果たした、からであります。

摩耶シーサイドプレイスは、神戸製鋼所の脇浜・岩屋工場の全面移転を経て開発され、1999年秋からウエスト街区（2.3ha、396戸）販売を開始し、イースト街区(2.8ha、603戸)、フェアコースト街区（0.6ha、115戸）と販売し、2006年春にすべての引渡が完了しました。